

農林水産物の研究レビュー

－機能性表示食品届出様式作成例をご利用頂けます－

成果の特徴

機能性表示食品の届出にご利用頂ける農林水産物の研究レビュー（18編）を農研機構ウェブサイト（右の二次元コードをお読み取り下さい、<https://www.naro.affrc.go.jp/org/nfri/yakudachi/sys-review/index.html>）で公開しています。機能性表示食品の届出の際、機能性の根拠に関する情報として、機能性関与成分に関する研究レビューの資料を届け出る場合がありますが、その作成には専門的な知識を必要とします。研究レビューの作成が困難な事業者も、本研究レビューをご利用頂くことにより、届出時に必要な研究レビューの資料をご用意できます。本年、**ケルセチン**（積極的な気分の維持）の研究レビューを追加しました（下表）。



成果の内容

品目	機能性関与成分	表示しようとする機能性
タマネギ	ケルセチン	本品にはケルセチンが含まれています。ケルセチンには健全な高齢者の加齢によって低下しがちな積極的な気分を維持するのに役立つ機能があることが報告されています。
上記の機能性関与成分のほか、 メチル化カテキン （花粉による目鼻の不快感軽減）、 β-クリプトキサンチン （骨の健康維持）、 ルテイン （目の網膜(黄斑部)色素増加）、 リンゴ由来プロシアニジン （内蔵脂肪低減、肌の保護）、 GABA （血圧低下、ストレス・疲労感緩和）、 大麦由来β-グルカン （血糖値上昇抑制）、 大豆イソフラボン （骨の成分維持）、 EGCG （食後血糖値上昇抑制）、 イミダゾールジペプチド （疲労軽減）、 リコピン （LDLコレステロール低下）、 アンセリン （尿酸値低下）、 DHA （認知機能維持）、 DHA・EPA （中性脂肪低下）、 紫サツマイモ由来アントシアニン （肝機能酵素低下）、 スルフォラファングルコシノレート （肝機能酵素低下）についての研究レビューを公開しています。		

想定される用途

230品の機能性表示食品（うち、生鮮食品76品）の届出にご利用頂いております（2023年6月30日時点）。